

平成31年度 豊田市の予算 (施策別事業集)



目次

重点施策 1	超高齢社会への適応	… 1
重点施策 2	産業の強靱化	… 4
重点施策 3	暮らしてよし・訪れてよしの魅力創出	… 6
基本施策 1	安心して子育てができるまちの実現	… 11
基本施策 2	生涯を通じて学び・育ち続けることができるまちの実現	… 13
基本施策 3	誰もが健やかに安心して暮らせるまちの実現	… 16
基本施策 4	市民の生命・財産が守られ、安全・安心に暮らせるまちの実現	… 18
基本施策 5	多様な資源が生かされ、未来に挑戦する活力のあるまちの実現	… 20
基本施策 6	人と自然が共生する環境にやさしいまちの実現	… 23
基本施策 7	生活と産業を支える快適で質の高いまちの実現	… 25
基本施策 8	市民力・地域力・企業力・行政力が発揮される自立した地域社会の実現	… 27

※改元後は新元号に読み替えてください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



※SDGs（持続可能な開発目標）とは、17の目標と169のターゲットで構成された国際目標です。豊田市は、「SDGs 未来都市」に選定され、SDGs 達成に向けて率先して取組を進めてまいります。



重点施策1 超高齢社会への適応

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 次代を創る健康で活力ある生涯活躍の仕組みの構築

地域主体の健康づくりの支援…地域保健課

335 万円

中学校区ごとの健康関連データをまとめた地域健康カルテをもとに、地域特性に応じた健康づくりを住民との共働により推進していきます。また、地域において健康づくり活動の推進母体となる地区コミュニティ会議（健康づくり部会等）に対して補助します。

拡充

家庭・学校・地域の共働の推進…学校教育課

5,607 万円

各地域の特性を生かした地域学校共働本部の設置拡大を図ります。また、中学校区単位での小中連携及び学校・地域連携を効果的に実施するコミュニティ・スクールの指定拡大を図ります。

(読み聞かせの様子)



シニア層の活躍支援…市民活躍支援課

1,003 万円

シニア層が学びや体験、仲間づくり等を通して地域や社会に貢献する活動ができるよう、引き続きシニアアカデミー事業の運営、シニア層の活動支援等を行います。

新規

ボランティアの活動支援…市民活躍支援課

510 万円

ラグビーワールドカップ2019™やあいちトリエンナーレ2019の開催による、市民活動の機運の高まりを捉え継続を図るため、大会ボランティアや市民活動団体等を対象にした交流会などを、市民と共に企画・実施します。

(2) 安心な暮らしを支える地域包括支援の仕組みの構築

健康と福祉の総合窓口の運営…福祉総合相談課、地域保健課

1 億 1,663 万円

介護、障がい、生活困窮など、あらゆる世代・対象に対応することができる総合相談窓口（猿投・高岡コミュニティセンターの2か所）を運営し、個別支援と支え合いの地域づくりを推進します。また、健康課題を抱えた世帯への個別相談や家庭訪問等の実施と、地域特性に合わせた「まちぐるみの健康づくり」を推進します。

成年後見支援センターの運営…福祉総合相談課

6,396 万円

認知症や知的障がい・精神障がいなど、判断能力が不十分な人の権利を守るため、成年後見制度に関する相談や関係機関と連携した支援を行う成年後見支援センターを運営します。

「食」の自立の支援…高齢福祉課

1 億 3,936 万円

調理が困難な 65 歳以上の高齢者及び障がい者のみの世帯等へ配食サービスを行うとともに、安否確認を実施します。

拡充 認知症高齢者等への支援…高齢福祉課

3,782 万円

認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けるために、GPS 検索機器の利用促進や、認知症初期集中支援チームによる支援に加えて、若年性認知症の人の社会参加の機会創出を実施します。また、認知症の人が行方不明時の事故等で損害賠償責任を負った場合に備えて、市が保険に加入することで新たな支援を実施します。

豊田地域医療センター再整備…地域包括ケア企画課

30 億 2,269 万円

高齢化に伴う疾病構造の変化や建物の老朽化に対応するため、病床数増等の機能向上を含めた施設の再整備を実施します。

平成 31 年度は、引き続き新棟建設工事を進めるとともに、医療を取り巻く環境の変化に合わせた機能を配置するため、南・西棟改修工事の設計に着手します。

(完成イメージ図)



新規 (仮) 訪問看護師人材育成センター開設…地域包括ケア企画課

2,538 万円

訪問看護人材の確保・育成を図るため、豊田地域医療センターに新設する(仮)訪問看護師人材育成センターの運営に対し、負担金を支出します。

拡充 先進技術を活用した在宅療養の推進…地域包括ケア企画課

2,071 万円

在宅療養を推進するため、タブレットを使ったオンライン診療のモデル実証を行います。また、豊田地域医療センターを拠点とし、ロボット技術を活用した地域リハビリテーションの展開を図るための研究・実証等を産学官で連携して取り組みます。



特別養護老人ホーム等の整備…介護保険課 3億1,971万円

介護保険施設を充実するため、梅坪台と若園地区の認知症高齢者グループホーム、梅坪台と朝日丘地区の定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、拳母地区の広域型特別養護老人ホームの整備に対して補助します。

介護人材確保の推進…介護保険課 1,541万円

介護人材の確保のため、多様な担い手創出支援、海外人材の受入支援、離職防止による定着支援などを実施します。

新規 子ども食堂運営への支援…福祉総合相談課 643万円

子ども食堂を運営する地域団体等に対して、食の安全面を確保するための補助金を新設します。あわせて、社会福祉協議会ボランティアセンターの体制強化を図り、子ども食堂が安定した活動を継続できるよう支援機能を拡充します。



(子ども食堂調理の様子)

(3) 多世代共生のまちを実現するための都市機能・住環境の形成

基幹バス・地域バスの運行…交通政策課ほか 10億3,144万円

基幹バスを土橋・豊田東環状線始め12路線、地域バスを14地域で運行します。

また、鞍ヶ池地区のタクシーを活用した移動手段確保事業については、ほかの運行地域への展開を図ります。

新規 山間地域における移動支援…交通政策課 479万円

山間地域で実施されている、自家用車を利用した輸送ボランティア事業等を行う「たすけあいプロジェクト」や、山間地向けの改造等を施した超小型モビリティを活用し、高齢者を始めとする地域住民が快適かつ気軽に移動できる環境を構築する事業に対し、負担金を支出します。



(「たすけあいプロジェクト」の様子)



重点施策2 産業の強靱化



(1) 次代の産業の拠点としての機能の高度化

企業誘致の推進…ものづくり産業振興課 11億1,281万円

ものづくり産業の活力を維持、発展させていくため、企業立地に係る初期投資や新規雇用等に対して奨励金を交付します。

花本産業団地の拡張…ものづくり産業振興課 5億597万円

花本産業団地の南側隣接地を拡張し、新たな産業用地を整備します。

南部地域における産業用地の整備…ものづくり産業振興課 3,400万円

南部地域産業用地整備に伴う周辺道路整備のための測量及び予備設計を行います。

拡充 豊田東 I C 周辺における産業用地創出の検討…土地利用調整課 6,600万円

新たな産業用地の創出のため、豊田東 I C 周辺での事業化に向け概略設計及び土壌調査等を行います。

企業活動を見据えた都市基盤・環境の整備…街路課、幹線道路推進課 38億7,982万円

効率的な企業活動を支える物流ネットワークの更なる強化を図るため、市道を整備します。
(都) 高橋細谷線、(都) 豊田刈谷線、豊田南・北バイパス関連市道

拡充 豊田市つながる社会実証推進協議会[※]活動の活性化…未来都市推進課 1,300万円

「未来都市とよたビジョン」が目指す豊かな暮らしの実現に向けて、協議会の体制・活動支援策等を見直し、移動支援やエネルギーの分野等で先進技術を活用した取組を支援していきます。

※豊田市つながる社会実証推進協議会：企業、大学、行政、金融機関及び地域商工団体等が、地域課題の解決に資する技術の開発・実証・実装を目指す体制として組織

新規 MaaS[※] - City とよたの検討…未来都市推進課 1,300万円

将来のMaaS (Mobility as a Service) 社会の到来に備え、本市にとって必要なモビリティサービスのあり方を官民連携で検討します。

※MaaS：クルマを単なる移動手段ではなく、様々なサービスの媒体として捉える考え方



新規 // **公道を活用した自動走行実証実験…未来都市推進課** **800万円**

クルマのまちとして自動走行の実証先進都市を目指し、エコフルタウン等で実施した「自動走行実証」について、新たに公道で実施します。

(エコフルタウンでの実証実験の様子)



(2) 多様な地域資源を生かした産業の振興

ものづくり創造拠点の運営…ものづくり産業振興課 **6,956万円**

ものづくり創造拠点SENTAN（センタン）において、ものづくり企業や起業を志すものづくり団体による新たな事業展開やイノベーションの創出の推進、次代を担う人材の育成を支援します。

中小企業の新たな事業展開の推進…ものづくり産業振興課

2,746万円

中小企業の新事業展開を推進するため、開放特許やベンチャー企業とのマッチング、異業種連携事業等を実施します。

(3) 働く機会の多様化と産業を支える人材の確保

働き方改革の推進…ものづくり産業振興課、市民活躍支援課

812万円

働き方改革を推進するため、企業経営者や経済団体などに働きかけ、セミナーの開催やアドバイザーの派遣、優良事業所に対する表彰などを実施します。また、市民に対しては街頭啓発活動などを通じ意識の醸成を図ります。

女性の再就労支援…ものづくり産業振興課

5,175万円

女性の再就労を総合的に支援するため、「女性しごとテラス“カプチャーノ”」において、各種相談・セミナー、求人情報の開拓等を実施します。

新規 // **男女共同参画全国都市会議の開催…市民活躍支援課** **1,275万円**

男女共同参画社会の実現に向けた取組の進展を図るため、男女共同参画全国都市会議を豊田市で開催します（平成31年6月開催予定。会場：豊田市コンサートホールほか）。



重点施策3

暮らしてよし・訪れてよしの魅力創出

4 質の高い教育をみんなに



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいを高め経済成長を



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



17 パートナーシップで目標を達成しよう



(1) 豊田ならではの暮らしの豊かさを生かした定住の促進

土地区画整理事業の推進…区画整理支援課、市街地整備課

68億2,682万円

住民ニーズの高い良好な住環境創出のため、現在事業中の6地区（土橋・寺部・花園・浄水・平戸橋・四郷駅周辺）の事業を推進します。

拡充 定住促進プロモーションの推進…定住促進課 1,476万円

市内外の家族形成期世代へ豊田市の魅力や住みやすさを伝えるため、メディアへの展開を強化するなど、定住促進プロモーション「ファースト暮らすとよた」を拡充して実施します。

山村地域等への移住の促進…地域支援課 1,779万円

山村地域等の集落機能の維持及び活性化を図るため、空き家情報バンクを中心に移住・定住を進めます。そのための空き家改修や片付けの補助及び近隣都市部の若者を対象に山村地域等の暮らしをPRする取組を実施します。

(2) 世界に発信するまちぐるみの観光・交流の取組の推進

外国人観光客の受入環境の向上

…国際まちづくり推進課、商業観光課

1,899万円

豊田市のイメージや来訪満足度を高めるため、観光事業者等に対するアドバイザー、通訳等の派遣を行うほか、「外国人おもてなし市民会議」による交流プログラムを展開します。

(外国人おもてなし市民会議の活動の様子)



拡充 観光ゲートウェイ機能の設置…商業観光課 400万円

観光客に対するおもてなしと情報発信の強化のため、主要道路等のコンビニエンスストアと連携し、来訪者に豊田市の観光情報を提供する「観光ゲートウェイ」の取組を推進します。



観光プロモーション等の推進…商業観光課 1億3,000万円

国内外からの誘客促進を図るため、(一社)ツーリズムとよたが行う戦略的なプロモーション、地域資源の魅力を発信する観光商品の開発等、観光振興事業を補助します。

拡充 駐車場線（豊田市駅前の道路）の歩行者専用化の試行 …都市整備課 7,050万円

将来の歩行者専用化に向け、駐車場線を交通規制し、ラグビーワールドカップ2019™のおもてなしと連携した公共空間でのにぎわい創出を行うとともに、交通影響調査を行います。

拡充 まちなかの案内・サイン施設の充実…都市整備課 1,950万円

まちなかの案内や情報発信を充実させることにより、回遊性や利便性の向上を図ります。平成31年度は、豊田市・新豊田駅から美術館までのアクセスルートや、エコフルタウン周辺のサイン施設整備を推進します。

(3) まちの魅力の共有と発信

(仮) 豊田市博物館の建設…文化財課、文化振興課 2億681万円

豊田市文化ゾーン内に建設する博物館の整備に向け、建物や外構、進入路等の設計等を行います。また、旧豊田東高等学校の解体設計を行います。

スポーツを楽しむ風土の醸成…スポーツ課 4,155万円

緑のあるトップアスリートやスポーツチームを応援し、一体感を持ってスポーツを楽しむ気運を醸成するために、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催や国際体操などの競技会誘致、名古屋グランパス指導者派遣などを行います。



(夢の教室の様子)



拡充 **SDGs 未来都市**※プロモーション…未来都市推進課 **250 万円**

リニューアルオープンするとよたエコフルタウンを情報発信拠点として、豊田市の先進技術を活用した実証事業の取組やSDGsに係る代表的な取組について、国内外に向けて広く情報発信します。

※SDGs 未来都市：持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた取組を先導的に進めていく自治体。豊田市は平成30年6月に「みんながつながるミライにつながるスマートシティ」を掲げ内閣府から選定を受けています。

拡充 **(仮) とよたアートプログラム**※2019の開催 …文化振興課、美術館 **5,408 万円**

ラグビーワールドカップ2019™やあいちトリエンナーレ2019の開催に合わせ、「市民アートプロジェクト」、「おいでんアート体験フェア」等、市民が主役となる様々な文化事業を一体的に開催します。

また、豊田市美術館では、19世紀末から20世紀にかけてウィーンで活躍したグスタフ・クリムトの没後100年を記念する展覧会、「クリムト展 ウィーンと日本1900」（平成31年7月23日～10月14日）を国内最大の規模で開催します。

※(仮) とよたアートプログラム：本市の多彩な文化事業等を一連のプログラムとして組み合わせて展開することで、豊田市ならではの文化芸術の魅力を発信します。



(HYBRID BUNKASAI)



(おいでんアート体験フェア)



2019 とよたの秋がおもしろい！

2 (仮) おもてなしエリア (豊田市駅周辺)

- ◎ (仮) おもてなしエリアイベント会場の整備、運営…ラグビーワールドカップ2019推進課 1億円
- ◎ 銀行跡地芝生広場の整備、停車場線の交通規制など…都市整備課 1億8,750万円
- ◎ とよたの「和」をコンテンツとしたプロモーション…国際まちづくり推進課 506万円
- ◎ 花とみどりでおもてなし…公園緑地管理課 644万円
- ◎ とよたの特産品PR…商業観光課、農政課 460万円
- ◎ 次世代モビリティのPR及び体験乗車(通年で実施)…交通政策課 1,779万円

3 (仮) とよたアートプログラム2019

- ◎ 市民アートプロジェクト…文化振興課 980万円
- ◎ おいでんアート体験フェア…文化振興課 950万円
- ◎ デカスプロジェクト…文化振興課 628万円
- ◎ クリムト展 ウィーンと日本1900…美術館 2,850万円
- 【関連事業】あいちトリエンナーレ2019…文化振興課 9,281万円

市民文化会館

美術館



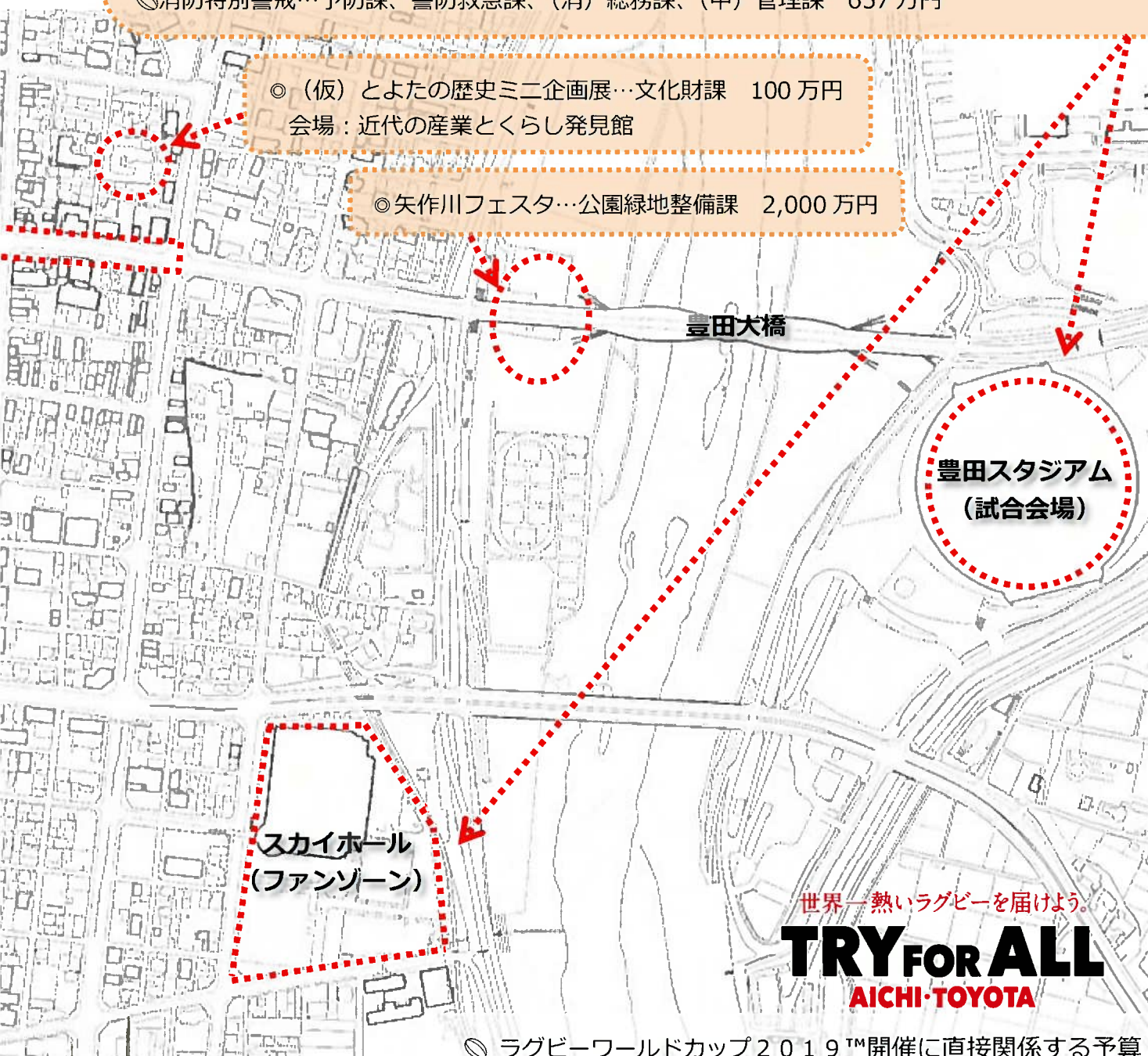
～ラグビーワールドカップ2019™と関連イベント～

1 試合会場・(仮)ファンゾーンの運営、誘客

- ◎愛知・豊田開催支援委員会負担金…ラグビーワールドカップ2019推進課 5億672万円
- ◎公認チームキャンプ地交流事業…ラグビーワールドカップ2019推進課 2,471万円
- ◎試合観戦客に対するプロモーションの実施…ラグビーワールドカップ2019推進課 7,220万円
- ◎ラグビーを活かした観光プロモーション等の推進…商業観光課 700万円
- ◎食の安全・安心の確保、感染症対策の強化…保健衛生課、感染症予防課 114万円
- ◎消防特別警戒…予防課、警防救急課、(消)総務課、(中)管理課 657万円

◎(仮)とよたの歴史ミニ企画展…文化財課 100万円
会場：近代の産業とくらし発見館

◎矢作川フェスタ…公園緑地整備課 2,000万円



世界一熱いラグビーを届けよう。

TRY FOR ALL
AICHI・TOYOTA

◎ラグビーワールドカップ2019™開催に直接関係する予算



基本施策 1

安心して子育てができる まちの実現

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



16 平和と公正を
すべての人に



子ども・子育て

子育て相談体制の充実…子ども家庭課

1,750 万円

子育て期の不安や悩みの軽減を図るため、母子保健推進員が、1～3か月児を養育している家庭を訪問し、母子観察、相談助言、情報提供を行います。また、24時間365日相談が行える「とよた急病・子育てコール24 ～育救さんコール～」を引き続き運用します。

新規 子育て支援サービスの充実…子ども家庭課

498 万円

産前産後の子育て家庭が安心して出産、育児ができるよう、家事育児支援を行うヘルパー派遣や双子などの多胎児の妊婦に対する健康教室を新たに実施します。

拡充 妊産婦や乳幼児の健康増進…子ども家庭課

5 億 1,970 万円

妊産婦や乳幼児の健康の保持、増進を図るため、公費助成による健康診査や集団での健康診査を実施します。また、平成31年度は、これまで午後に実施していた1歳6か月児健康診査について、(一社)豊田加茂医師会、(一社)豊田加茂歯科医師会等の協力を得ながら、一部の健康診査を試行的に午前で開催し、保護者の利便性向上を図ります。



児童虐待防止対策の推進…子ども家庭課

540 万円

児童虐待の早期発見や早期対応を行うため、CAPプログラムを行うことで子どもや保護者等に正しい知識の普及や教育を行います。

拡充 子どもの権利啓発の推進…次世代育成課

18 万円

子ども条例に関する理解を深め、子どもの権利についてより深く学ぶため、子どもの権利擁護委員等が中学校を訪問し、全校生徒を対象とした講演会や教員研修を行います。

拡充 ひとり親家庭の支援…子ども家庭課

17 億 2,678 万円

児童扶養手当等の支払回数について、現行の年3回を見直し、年6回の隔月支払を平成31年11月支払分から実施します。また、ひとり親家庭の親及びその子どもが高等学校卒業程度認定試験合格のための講座を受講する場合に、その費用の一部を新たに助成します。

子ども医療費の助成…福祉医療課

21億3,426万円

子育て家庭の医療に係る経済的負担軽減を図るため、引き続き中学生までの医療費無料化を実施します。

拡充 幼児教育・保育の無償化…保育課

8億730万円

平成31年10月から幼児教育・保育の無償化を実施します。

(概要)

3～5歳児の全世帯、0～2歳児の市民税非課税世帯が対象

こども園や幼稚園など、認可施設の利用料を原則無償化

保育の必要性があると認定された場合は、認可外保育施設等の利用料も原則無償化

※予算額は無償化に伴う保育料の歳入減と給付費の歳出増の合計を表記

待機児童対策…保育課

9億9,897万円

0～2歳児の受入枠を拡大するため、公立こども園の施設整備を行います。

こども園の名称等		拡大人数 (予定)	供用開始 (予定)
公立	住吉こども園(改修)	15人	平成32年4月
	高嶺こども園(改築)	16人	平成32年4月

公立こども園の民間移管…保育課

7,835万円

3歳児の幼児教育の受入枠を拡大するため、公立こども園の民間移管を行います。平成31年度は堤こども園及び畝部こども園を民間移管するとともに、堤こども園に設置している地域子育て支援センターも移管します。また、平成32年度から寿恵野こども園及び竹村こども園を民間移管するため、共同保育を実施します。

私立こども園、私立幼保連携型認定こども園の運営費補助

…保育課

13億9,688万円

私立こども園12園、私立幼保連携型認定こども園17園の運営費を補助します。



4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいの
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



(1) 学び・育ち

空調機器の整備…学校づくり推進課

※平成30年度予算対応
70億2,300万円

より良い学びの環境を整えるため、小・中学校へ空調機器の整備を、平成31年7月からの運転開始に向けて進めます。なお、予算は平成30年度の予算です。



学校施設環境の整備…学校づくり推進課

11億310万円

生徒数の増加に対応するため、朝日丘中学校の増築を実施します（平成33年4月供用開始予定）。また、引き続き保全改修、トイレの洋式化に取り組みます。

拡充 きめ細かな教育の充実…学校教育課

6億3,527万円

豊田市独自の少人数学級を推進するため、非常勤講師を増員し、きめ細かな教育を実施します。また、子どもの健康や安全を守るため、市独自で非常勤の養護教諭を配置します。

I C T機器を活用した分かる・深まる授業づくり…学校教育課

6億3,646万円

児童生徒が自ら考え、考えを深めるため、I C T機器を積極的に活用した授業を展開します。

いじめ・不登校問題対策…学校教育課

1億4,388万円

青少年相談員やスクールカウンセラー等を配置し、いじめや不登校の未然防止・解決に取り組みます。

拡充 放課後児童の健全育成…次世代育成課

13億2,283万円

児童の健全育成のため、放課後児童クラブの運営を継続して実施します。平成31年度は、新たに大蔵、大沼、御作小学校にて放課後児童クラブを開設します。また、活動室の老朽化に伴い、駒場、衣丘、土橋小学校の放課後児童施設の新築工事を行います。



北部給食センターの移転新築…保健給食課 25億5,764万円

北部給食センター及び藤岡給食センターの老朽化に伴い、両センターを統合し、PFI方式で整備を行います（平成32年4月供用開始）。

新規 豊田特別支援学校調理場の拡張…保健給食課 3億1,332万円

個々の児童生徒に合わせた、よりきめ細かな給食を提供するため、調理場を整備します（平成33年9月供用開始）。※予算額は平成33年度までの合計額を表記

豊田市の特色ある給食の実施…保健給食課 19億9,520万円

魅力ある給食を実施するため、給食費を見直します。あわせて、市も食材料費の一部を補助し、豊田市産食材の充実や各種行事にちなんだ献立など、特色ある給食を実施します。

若園交流館・中学校（一部）の改築

…市民活躍支援課・学校づくり推進課 2,259万円

若園交流館において、施設の老朽化対策や利用者ニーズの多様化への対応、地域ぐるみの学び合いを推進するため、若園中学校との一部合築による建替えに向けた設計を実施します。

新規 藤岡南交流館の増築…市民活躍支援課 1,640万円

藤岡南交流館において、機能や利便性の向上等を図るため、増築工事（平成31～32年度）を実施します。

(2) スポーツ

運動広場・地域体育館等の整備…スポーツ課 2億5,867万円

スポーツの振興や健康の増進に向け、多くの市民が気軽に利用できる（仮）梅坪台運動広場の整備を進め、平成31年度中に供用を開始します。また、平成33年度の完成を目指し、（仮）松平地域体育館等の整備を進めます。

((仮) 梅坪台運動広場完成イメージ図)



新規 文化・スポーツを生かしたまちづくりの推進…スポーツ課

1,361 万円

文化やスポーツのイベント等を「地域経済の活性化」や「市民参加」などのまちづくりにつなげるため、おもてなし事業などイベントの開催効果を高める取組を行います。

拡充 足助プール改築工事…スポーツ課

2 億 1,350 万円

足助プールの段差解消などのリニューアルを図るため、改築工事を実施します。

拡充 第40回豊田マラソン記念大会・第3回とよた健康づくり ウォーキングの開催…スポーツ課

2,045 万円

市民参加型のスポーツイベントとして毎年開催している「豊田マラソン」が第40回を迎えます。記念大会としてゲストランナーを招くなど内容を充実して開催します。

また、市民に気軽にウォーキングに親しんでもらえるよう3回目となる「とよた健康づくりウォーキング」を開催します。

(3) 歴史・文化

旧鈴木家住宅の修理工事…文化財課

2 億 9,168 万円

国の重要文化財に指定された旧鈴木家住宅の修理工事を行います。平成31年度は建物の組立等を行います。

展覧会の開催…美術館、文化財課

※一部再掲
6,070 万円

【美術館】

- ・クリムト展 ウィーンと日本1900（平成31年7月23日～10月14日）、岡崎乾二郎展（平成31年11月23日～平成32年2月23日）などを開催します。

【郷土資料館】

- ・よみがえる織田信長像 ※会場は豊田市美術館
（平成31年6月1日～6月16日）

【民芸館】

- ・柚木沙弥郎の染色—もようと色彩—
（平成31年9月10日～12月1日）



グスタフ・クリムト
題名「ユディットI」



【重要文化財】
紙本著色織田信長像

基本施策 3

誰もが健やかに安心して暮らせるまちの実現

1 貧困をなくそう



3 すべての人に健康と福祉を



11 住み続けられるまちづくりを



(1) 健康

元気アップ事業の推進…地域保健課

976 万円

高齢者の健康づくりを推進するため、自治区、地域ふれあいサロン、趣味のサークル等で元気アップ事業の取組が増えるよう働きかけていきます。また、活動の継続に向けた支援（講師派遣・交流会の開催等）を実施します。

拡充 予防接種の実施…感染症予防課

15 億 734 万円

感染症の発生及びまん延を防ぐため、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタ、高齢者用肺炎球菌、風しん、麻しんなどのワクチン接種を実施します。また、風しんの抗体保有率が低い年代の成人男性に対し、抗体検査及び検査後の予防接種を平成33年度末まで無料で実施します。

(2) 医療

救急医療体制の維持…地域包括ケア企画課

1 億 6,135 万円

市民が安心して、いつでも症状に応じた適切な医療を受けられるように、24時間365日の救急医療体制を維持します。

(仮) 南部1次救急診療所及び(仮) 外来療育施設等の整備

…地域包括ケア企画課、障がい福祉課

7 億 1,811 万円

救命救急センターを受診している軽症患者を分散させる仕組みとして、新たな1次救急診療所を整備します。また、障がい者の福祉的就労の場としての喫茶店や子どもの外来療育施設を併設します。平成31年度は建築工事を実施します（開設は平成32年度予定）。

新規 骨髄移植ドナーに対する支援…(保) 総務課

105 万円

(公財) 日本骨髄バンクにドナー登録し、骨髄等の提供のため通院・入院した場合、ドナー及びドナーを雇用している事業者に対して助成を行います。



氏名

(3) 福祉

拡充 地域包括支援センターの運営…高齢福祉課 9億6,428万円

地域で暮らす高齢者を、介護、福祉、健康、医療等の様々な面から総合的に支援します。また、益富地区に地域包括支援センターを新規開設します。

重症心身障がい者等への生活支援…障がい福祉課 2,324万円

医療的ケアが必要な重症心身障がい者等の在宅生活を包括的に支援するため、医療型短期入所に対する補助に加えて、暮らしを支えるコーディネーターを配置します。また、在宅に代わる居住の場を確保するため、グループホーム運営事業者の支援員確保に対して補助します。

新規 発達障がい児・者の家族への支援…障がい福祉課 44万円

子育ての不安感の解消と当事者家族同士の相談の場をつくるため、発達障がい子育て情報交換会を実施します。

「とよた急病・子育てコール24」の運営 ※一部再掲 …子ども家庭課、地域包括ケア企画課 3,205万円

24時間365日いつでも、看護師、医師、臨床心理士等専門職が、症状に応じた医療機関案内や応急処置等の救急医療相談に対応するほか、育児に対する不安についての相談に対応するコールセンターを運用します。

電話番号 0120-799192

な(やむ前に)きゅうきゅういくじ



支援が必要な子どもへの学習支援…福祉総合相談課 1,445万円

経済的理由等により学習環境が整っていない子どもに対し、ボランティアによる集合型学習支援を実施するとともに、生活習慣の形成・改善など家庭全体への生活支援を実施します。

障がい者の日中活動場所整備の推進…障がい福祉課

8,828万円

障がい者が日中に活動する場を確保するため、民間障がい者施設の運営や、施設の賃借に係る費用に対して補助します。また、県営手呂住宅跡地での日中活動場所の建設に向けた支援を実施します。



基本施策 4 市民の生命・財産が守られ、安全・安心に暮らせるまちの実現

11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



16 平和と公正をすべての人に



(1) 防災・減災

拡充 // ハザードマップの更新…防災対策課、土木管理課、河川課

5,808 万円

防災・減災に係る情報収集・提供体制の強化を図るため、土砂災害に関する警戒区域や河川氾濫などの情報を掲載したハザードマップの更新を行います。

災害時情報通信設備の整備…防災対策課

1 億 1,351 万円

災害時の情報伝達を強化するため、市が一定額を負担し、280MHz帯対応の防災ラジオを配布します。

新規 // 市民向け気象情報サイトの開設…防災対策課

250 万円

災害が起こる前に市民自らが必要な情報を収集し、避難の準備が行えるよう、台風予想、雨量予想、河川水位などの気象情報を閲覧できるWEBサイトを新たに開設します。

新規 // 災害対策本部情報収集体制の強化…防災対策課

131 万円

SNSに投稿された映像や画像をAIが解析し、有用な情報を抽出するシステムを導入します。

道路・橋りょう・河川の防災対策…道路維持課、地域建設課、道路予防保全課、河川課

23 億 3,198 万円

地震や大雨等の災害に備え、公共インフラの対策工事を実施します。

- ・道路の危険箇所の把握、点検、監視、対策工事
- ・平成記念橋の修繕・耐震工事を始めとした橋りょうの耐震対策工事
- ・一級河川安永川の開水路拡幅工事（平成31年度完了予定）

(2) 消防

災害現場におけるドローンの活用…警防救急課

71 万円

ミライチャレンジ都市パートナーシップ協定に基づき導入した消防用ドローンを、林野火災や水難救助といった災害現場において実践運用します。



拡充 **多様な119番通報手段の充実…指令課** **499万円**

ラグビーワールドカップ2019™開催に向けて、訪日外国人の携帯電話通報への対応や、開催期間中は5言語に対応可能な「多言語コールセンター」を15言語で行います。

また、「Net119・メール119」や「多言語コールセンター」の普及啓発を行います。

(3) 防犯

防犯対策の推進…交通安全防犯課 **9,025万円**

犯罪の抑止と防犯意識の向上を図るため、青色回転灯装備車による深夜のパトロールを行うとともに、自主防犯活動団体への支援や体験型子どもの防犯教室などの啓発活動、防犯カメラの整備に対する補助を実施します。

(4) 交通安全

歩行者保護モデルカー活動の推進…交通安全防犯課 **450万円**

「車優先から歩行者優先」へとドライバーの意識を変えるため、引き続き、決起大会の開催や横断幕の掲示、ステッカーの配布等、「歩行者保護モデルカー活動」を実施します。

高齢者への交通安全対策の推進…交通安全防犯課 **1,290万円**

高齢者の交通安全意識の高揚を図るため、「高齢者運転技術講習会」や「高齢者交通安全防犯世帯訪問事業」を実施します。

拡充 **交通安全学習センターの充実…交通安全防犯課** **1億1,651万円**

利用者の「交通安全の心」を育むため、ジオラママッピングや映像を用いて、「交通事故の悲惨さ」を自ら考えることができるコーナーを新設します。

拡充 **事故防止対策の推進…交通安全防犯課** **1億7,878万円**

事故防止対策のため、信号機の設置されていない横断歩道にLEDの点滅により歩行者の存在を知らせる機器を設置するとともに、地域要望や事故データ等に基づき、区画線や防護柵などの交通安全施設を整備します。また、ゾーン30内における速度抑制を目的としたカラー舗装など、児童を始めとした歩行者の安全確保を図ります。



基本施策5

多様な資源が生かされ、未来に挑戦する活力のあるまちの実現

8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



15 陸の豊かさも守ろう



(1) 農業・林業

拡充

地産地食・農産物ブランド化の推進…農政課

782 万円

とよた絶品スイーツフェアやジビエ普及イベントの実施、食べまいとよた米プロジェクトの推進、品評会の実施等、地産地食及び市内農産物のブランド化へ向けた取組を推進します。また、新たにラグビーワールドカップ2019™の開催に合わせ、特産品のPRを実施します。

(特産品の1つである愛宕梨)



拡充

農商工の連携促進…農政課

121 万円

地域産業の育成、農業者の所得向上のため、小売店と農業者のマッチング支援を実施します。また、新たにラグビーワールドカップ2019™の開催に合わせ、ホテルで使用されるラグビーに関連した特別メニューづくりに共働で取り組みます。

間伐促進事業…森林課

1 億 1,619 万円

森林がもたらす公益的機能を最大限発揮できるようにスギ・ヒノキの人工林の間伐を促進し、人工林の健全化を着実に進めます。

地域材の利用拡大…森林課

508 万円

地域材の利用拡大を図るため、木育イベント等による木に親しむ活動を推進するとともに、地域材のコーディネート組織「ウッディーラー豊田」の商品開発や広報活動等を支援します。

(ウッディーラー豊田の地域材普及活動の様子)



有害鳥獣対策事業…農政課

8,479 万円

鳥獣防止対策に対する補助や猟友会への駆除委託等を行い、鳥獣害の被害削減に努めます。また、捕獲檻に設置するセンサーの導入を促進し、効果的・効率的な対策を進めます。

(2) ものづくり産業・商業

拡充 商店街等の魅力創出支援…商業観光課 3,125 万円

地域商業の活性化を図るため、商店街の人材育成に関する事業費や、地域の不足業種に対応した出店者の創業費用の一部を補助します。また、新たにラグビーワールドカップ2019™開催に合わせた商店街のラグビー関連イベントの実施等の取組に対する補助を拡大します。

拡充 とよたの特産品展の開催…商業観光課 480 万円

豊田市の特産品のPR、販路拡大と販売ノウハウの習得を図るため、とよたの特産品展を開催します。また、新たにラグビーワールドカップ2019™開催に合わせて、豊田市駅周辺において実施します。

(3) 観光・交流

新規 MICE※を活用したプロモーション戦略の検討…経営戦略課 1,000 万円

地域経済の活性化を図るため、MICEを活用したプロモーション戦略の調査・検討を実施します。

※MICE：Meeting、Incentive travel、Convention、Eventの頭文字で多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

拡充 ラリーを活かしたまちづくりの推進…経営戦略課、稲武支所 900 万円

クルマのまちとして、自動車文化の醸成と自動車産業の振興を図るため、ラリーの開催支援を実施します。平成31年度は、世界ラリー選手権に関する準備調査や地方ラリー選手権等の開催支援を行います。



香嵐溪の再整備…足助支所

911 万円

香嵐溪を健全に保全していくため、枯木・枯枝の除伐に加え、植樹後100年近く経過したモミジの再整備計画を作成します。

足助地域核エリア再生総合プロデュース事業…足助支所

2,886 万円

足助地区の観光まちづくりを推進するため、支所建替えを含む地域核エリアデザインの検討、リノベーションスクールの開催、観光推進体制の見直しの検討等を行います。

拡充 和紙のふるさとの再整備…小原支所

1 億 2,130 万円

2020年豊田国際紙フォーラムの開催に向けて、施設の利便性向上等を図るため、トイレの洋式化、照明器具や展示設備の改修等を実施します。

四季の回廊の整備…小原支所

4,320 万円

鳥屋平工房跡地を保全するため、跡地への道路及び駐車場を整備します。また、観光客の利便性を確保するため、さくら山遊歩道整備に向けた詳細設計を作成します。

都心の公共的空間活用…商業観光課

2,203 万円

中心市街地の広場等の公共的空間を活用する取組(あそべるとよたプロジェクト等)を進め、にぎわいの創出を図るとともに、民間主導の事業展開を推進するため、都市再生推進法人((一社)TCCM)のエリアマネジメントに関する専門的人材の活用等を支援します。

(TSUNAGARUフェスタ2018)



トイレ洋式化の推進

…商業観光課、交通政策課、公園緑地管理課、建築予防保全課

1,680 万円

民間宿泊施設のトイレ洋式化に対する補助を実施するほか、引き続き、公共施設のトイレ洋式化を推進します。



基本施策6

人と自然が共生する 環境にやさしいまちの実現



(1) 低炭素社会

拡充 スマートハウス普及促進補助…環境政策課

1億2,990万円

スマートハウスの普及促進を図るため、太陽光発電システム、家庭用燃料電池、家庭用エネルギー管理システム(HEMS)、家庭用蓄電池の設置、次世代自動車の購入に対して補助します。

また、年間のエネルギー消費量の収支“ゼロ”を目指す「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)」に対しての上乗せ補助や断熱窓への補助を実施します。

(スマートハウス)



庁舎の省エネ改修…財産管理課

1,270万円

温室効果ガス排出量削減のために策定する公共施設における省エネ指針に基づき、老朽化した南庁舎の空調及び照明設備を省エネ機器へ更新します。

(2) 循環型社会

産業廃棄物の不適正処理の防止…廃棄物対策課

2,196万円

航空写真の解析による不法投棄等の発見及びその是正指導を行います。また、産業廃棄物の過剰保管を指導するため、ドローンを活用した保管量の測量を実施するなど、不適正処理の未然防止を行います。

ごみの減量に向けた取組の推進…ごみ減量推進課

160万円

食品ロス削減に向けて、スーパーや飲食店等と連携した啓発ポスターの掲示や食べきりの啓発を推進します。

また、子どもたちの作品をラッピングしたごみ収集車による啓発も行います。

(ラッピングしたごみ収集車)



(3) 自然共生社会

湿地の保全活用…環境政策課

850 万円

希少な生き物が生育・生息するラムサール条約登録湿地の東海丘陵湧水湿地群を地元保全団体と共働で保全します。また、環境学習の場として活用します。

(4) 環境配慮行動

環境学習の推進…環境政策課

1 億 5,842 万円

環境学習施設 eco-T (エコット) や自然観察の森を拠点に、生活環境や自然環境に関する展示、講座、見学会の開催などの学習プログラムを実施します。

エコファミリーの推進…環境政策課

2,414 万円

環境配慮行動を促進するため、「とよたエコポイント」制度を推進します。新たに、二酸化炭素削減を目的として、日々のエコ行動を促す「エコエコチャレンジ」事業や、省エネ家電の買換えに対し、エコポイントを付与します。

(エアコン等を買って換えて二酸化炭素を削減)



新規 気候変動に関する実態・影響調査…環境政策課

1,190 万円

気候変動の影響に関する調査・分析をするほか、暑さ対策に関する市民啓発等を図るため、調査委託を実施します。また、夏期のイベントにおいて、熱中症対策等を啓発します。

企業と連携した環境保全の取組の推進…環境保全課

144 万円

環境に配慮した行動を実践する事業者を増やすため、企業との連携により作成した事業者用環境教育教材の配布、環境取組技術支援セミナーの開催、ホームページなどによる情報発信を行います。また、市民向けのエコ企業見学・環境学習会を開催します。

豊田市駅周辺地区の路上喫煙の防止…清掃業務課

977 万円

豊田市路上喫煙の防止等に関する条例の規定に基づく路上喫煙禁止区域の指定に伴い、区域内の巡回や啓発、喫煙所の維持管理を行います。



基本施策7

生活と産業を支える快適で質の高いまちの実現

6 安全な水とトイレ
を世界中に



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



11 住み続けられる
まちづくりを



(1) 市街地整備

拡充 都心環境計画に基づく市街地再整備…都市整備課

4億798万円

都心環境計画に基づき、市民・事業者・来街者等に魅力的な都心施設の再整備を進め、都心のにぎわい創出を図ります。平成31年度は豊田市駅東口拠点施設・芝生広場工事、ペデストリアンデッキ延伸工事等を実施します。

拡充 都心緑化の推進…公園緑地整備課、公園緑地管理課 1,891万円

都心の潤いやにぎわい創出につなげるため、スタジアムアベニューの花飾りを充実するほか、停車場線周辺等へのモデル緑化施設の設置及び民有地緑化の推進を図ります。

拡充 中央公園第二期整備事業…公園緑地整備課 9,024万円

中央公園第二期整備に向けて、市民ワークショップを開催しながら、必要となる基本設計等を実施し、都市計画決定への事務手続きを進めます。

拡充 鞍ヶ池公園への民間活力導入…公園緑地管理課 1,430万円

鞍ヶ池公園への民間活力の導入を目指し、事業者の公募、選定等を実施します。

拡充 矢作川水辺プロジェクトの推進…公園緑地整備課 1億784万円

矢作川の水辺空間において、公共や民間など多様な主体によるイベント等を展開し、都心と一体となったにぎわいづくりを引き続き推進します。

(2) 交通

新規 コネクティッドカーの情報を活用した路面状況調査

…道路維持課

700万円

道路の路面状況を把握するため、コネクティッドカーによるデータ収集を実施します。コネクティッドカーとは、通信機を搭載した自動車を示します。通信機を通じて自動車がネットワークに常時つながることで、より「安全・安心」「快適・便利」なサービスの提供やまちづくりに活かします。



上郷スマートインターチェンジの整備…幹線道路推進課

4億7,860万円

快適な移動環境の確保と効率的な産業活動の支援のため、上郷サービスエリアにスマートインターチェンジの整備を行います。

鉄道駅へのアクセスを良好にする道路整備…街路課 7,827万円

(都) 西岡吉原線を始め、駅への主要なアクセス道路の整備を行います。

国道301号及び国道419号関連市道の整備…土木課

1億1,900万円

愛知県による国道301号松平バイパス整備事業及び国道419号迫八反田交差点改良事業に合わせ、交通の利便性向上を図るため、周辺市道の整備を行います。

名鉄三河線若林駅付近の高架化の推進…街路課 2億8,863万円

名鉄三河線若林駅付近約2.3Kmの鉄道を高架化し、交通の円滑化や都市の活性化を図るため、早期工事着手に向けた協議調整や用地取得、設計等を実施します。

新規 燃料電池バスSORAの運行…交通政策課、(総)庶務課

4,625万円

燃料電池バスSORAを新たに導入し、基幹バス路線での運行のほか、ラグビーワールドカップ2019™時におけるシャトルバス運行、各種イベント時におけるPRブースへの出展等を行います。豊田市の環境先進性を国内外へPRし、次世代自動車の普及を図ります。

(3) 上下水道

下水道の整備…下水道建設課

30億1,725万円

水環境の再生・保全と住環境の改善を図るため、下水道整備と接続促進により、適切な汚水処理を推進します。

合併処理浄化槽設置補助…(上下水)総務課、下水道施設課

1億4,963万円

汚水処理人口普及率の向上や公共用水域の水質改善を図るため、単独処理浄化槽やくみ取り便槽から合併処理浄化槽への切り替えを促進します。



基本施策8 市民力・地域力・企業力・行政力が 発揮される自立した地域社会の実現

11 住み続けられる
まちづくりを



16 平和と公正を
すべての人に



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



(1) 共働

地域予算提案事業、わくわく事業補助…地域支援課、各支所

3億2,062万円

地域課題解決を図るため地域会議が提案した事業を予算化し、共働の取組により実施します。また、市民の皆さんが主人公となり、地域の課題解決や個性豊かな地域づくりに取り組む事業に対して補助します。

(2) WE LOVE とよた

WE LOVE とよたの推進…経営戦略課

1,577万円

「WE LOVE とよた」の取組を加速するため、とよたの魅力の再発見・発信・連携に関する事業を行います。

(3) 国際化

拡充 外国人児童生徒への教育推進…学校教育課

1億7,149万円

外国人児童生徒の日本の学校への適応を支援するため、ことばの教室の開催や日本語指導員の配置・巡回を実施します。また、外国人児童生徒サポートセンターを西保見小学校から保見中学校へ移転します。

拡充 外国人向けの情報提供の充実…国際まちづくり推進課

88万円

在住外国人が日本での生活に必要なルールを学ぶためのセミナーの開催に加え、防災情報を取得しやすくするための動画作成等を実施します。

(4) 行政経営

新規 公共施設予約システムの導入…行政改革推進課

1,891万円

文化施設の利用者の利便性を向上させるため、インターネット上で予約状況の閲覧と予約ができる「公共施設予約システム」を導入します。

新規 タブレットを活用したペーパーレス会議の推進

…議会事務局、情報システム課

1,122万円

会議の活性化、効率化及びコスト削減を図るため、市議会本会議や庁内会議においてタブレットを導入します。

